

令和7年4月から育児休業給付金の支給期間延長手続きの際は保育園等の利用申込書(本申込書)の写しが必要となりますので、必ず申込書の写し(オンライン申込みを行った場合は、申込内容を印刷したもの、または、申し込みを行った画面を印刷したもの)をとって保管しておいてください。

◎申請の確認事項 ・各項目を確認し、右の確認欄に○をしてください。		確認欄	
1.	記入の前に、「令和7年度入園案内」を必ずご覧ください。希望園の場所や開園時間は事前に確認しましたか。施設の見学については、各施設へ直接連絡してください。	はい	説明が必要
2.	希望園は通える範囲で、入園したい順番に全て記入しましたか。第9希望以降もあれば別紙の申立書に記入できます。また、希望園の変更・追加・削除は申込締切日まで可能です。	はい	説明が必要
3.	保護者のうち、松阪市に住民登録のない方、海外にいらっしゃる方、住民税が他の市区町村で課税されている方がいますか。	いない	いる
4.	申込締切日までに提出された書類によって入園調整を行うため、書類不足がある場合、入園調整に反映できません。締切日以後に提出された書類は、次回の入園会議で調整を行います。	はい	説明が必要
5.	郵送で申請書や書類を提出する場合、未着や書類不足等について市は一切責任を負えません。申込締切日以後に担当課へ到着した場合は次回の入園会議で調整を行います。	はい	説明が必要
6.	母が妊娠している場合、出産予定日を記入ください。→(予定日:令和 年 月 日・未定)	妊娠していない	記入しました
7.	保育の必要性を確認するため、職場や自宅等へ電話や訪問等により調査することがあります。虚偽の内容で申請をした場合、入園決定が取り消されることがや退園となることがあります。	はい	説明が必要
8.	入園日前日までに面接(児童の健康調査)を受けていない場合、または児童の健康調査の結果によっては、園での受け入れができないため、入園決定が取り消されることがあります。	はい	説明が必要
9.	入園が決まった場合、必ず入園月前月までに松阪市へ転入してください。また、入園後に松阪市外へ転出した場合、入園資格を失うため、その月末で退園となります。	はい	説明が必要
10.	保育料(0歳児～2歳児クラス)・食材料費(3歳児～5歳児クラス)は1か月単位での支払いとなります。月の途中に退園しても1か月分の保育料・食材料費が掛かります。	はい	説明が必要
11.	入園後、保育料・食材料費の支払いを滞納した場合、電話や文書、訪問による催告を行います。場合によって滞納処分または児童手当からの徴収を行います。	はい	説明が必要
12.	現在、育児休業期間である場合、入園した月の月末までに必ず復職し、復職後育児休業復帰証明書を提出してください。入園月中に退職されない場合、退園となります。	はい	説明が必要
13.	もし入園できなかった場合、どのように保育をする予定ですか。次のいずれかを○してください。 ・育児休業を延長予定 ・他の保育施設(認可外など)を利用予定 ・自宅保育予定 ・その他()		

14. 希望する保育園等に入所できない場合は、育児休業の延長も許可できます。	いいえ	はい
--	-----	----

15. 保育料・食材料費の支払いを滞納していますか。※滞納がある場合、入園調整での優先順位が低くなる場合がありますので、完納できるよう、こども未来課にて納付相談を行ってください。

滞納はない	滞納がある
-------	-------

16. 希望する入園方法を、次の①～③のそれぞれで 希望する・希望しないのどちらかを選んでください。
希望する入園方法でのみ、入園調整を行い、複数希望する場合は①、②、③の順番で調整します。

① 全員が同時に入園できるよう希望する。 ただし、全員が同じ保育園・認定こども園・小規模保育事業施設へ入園することを希望する。	希望する	希望しない
② 全員が同時に入園できるよう希望する。 ただし、兄弟姉妹が別々の保育園/認定こども園/小規模保育事業施設になっても、全員が同時での入園を希望する。	希望する	希望しない
③ 1人だけでも先に入園できるよう希望する。 他の兄弟姉妹は入園できなくても、この児童(当該申込児童)だけは先に入園を希望する。	希望する	希望しない

③の場合、1人だけでも先に入園するとなれば、保育の利用を必要とする理由(就労等)を満たす必要があります。
その場合の入園できなかった(待機となった)兄弟姉妹の保育方法を記入ください→()

必要事項の記入もれや書類が不足している場合、入園調整できない場合があります。
再度、内容及び添付書類等について、確認してください。（「入園案内」に記載されている入園申込に
必要な書類が全て揃っているか確認してください。）

受付

施設型給付費・地域型保育給付費等に係る教育・保育給付認定について次のとおり申請します。また保育園・認定こども園・小規模保育事業施設の入園について、次のとおり申し込みます。認定または保育料等の決定に必要な市町村民税額、所得、世帯状況等を確認すること、及び必要に応じてその情報を特定教育・保育施設等に対して提供することに同意します。

フリガナ						個人番号											
申込児童名						性別		生年 月日	年 月 日			令和7年4月1日 の年齢		歳			
申込時点で保育者名とその続柄 (預けている保育施設名)								申込児童 との続柄		兄弟姉妹同時申請の場合、 右に○を記入							

フリガナ			個人番号										
代表保護者名 (申請者)				生年 月日	年 月 日			令和7年4月1日 の年齢	歳				
現住所	〒 -						自宅 電話番号	- -					
令和6年 1月1日の住所	☐ 松阪市内 ☐ 市外⇒(			都・道 府・県	市・区 町・村			代表保護者 電話番号	- -				
令和7年 1月1日の住所	☐ 松阪市内 ☐ 市外⇒(			都・道 府・県	市・区 町・村			就労を理由として 単身赴任中である		☐ はい ☐ いいえ			
申込児童 との続柄			勤務先・学校等										

フリガナ			個人番号													
保護者名②				生年 月日	年 月 日			令和7年4月1日 の年齢			歳					
令和6年 1月1日の住所	□松阪市内 □市外⇒(		都・道 府・県	市・区 町・村	保護者② 電話番号		- -									
令和7年 1月1日の住所	□松阪市内 □市外⇒(		都・道 府・県	市・区 町・村	就労を理由として 単身赴任中である		□ はい □ いいえ									
申込児童 との続柄			勤務先・学校等													

入園を希望する 保育園/認定こども 園/小規模保育事業 施設 (※第9希望以降を 希望される場合は、 別紙の申立書に記 入できます。)	第1希望		第5希望	
	第2希望		第6希望	
	第3希望		第7希望	
	第4希望		第8希望	

*教育・保育給付認定申請、及び保育園等入園申込の注意事項 *	1. 申請書、添付書類に記入された内容が変わった場合は、速やかに連絡ください。記入された内容について、事実と異なる、または虚偽がある場合、教育・保育給付認定を取り消す場合があります(入園資格を失います)。 2. 令和7年度入園申込については、令和7年度中有効となります。入園希望月以降も入園調整を希望する場合は、新たな手続きの必要はなく入園調整の対象となります。 3. 黒ボールペンではっきりと記入し、消せるボールペン、鉛筆は使用しないでください。 ダウンロードした用紙に入力の上、提出いただいても結構です。 4. 入園調整については、継続児童、転園児童を調整した後に入園申込児童の調整を行います。 『松坂市保育園等入園基準』に基づき、優先順位が高い児童から順番に、記入した希望園順に調整します。 5. 教育・保育給付認定申請について、教育・保育給付認定の結果通知は次のとおりとなりますのでご了承ください。 ・第一次募集での受理:令和6年12月下旬頃(予定) ・第二次募集での受理:令和7年2月下旬頃(予定) ・第三次募集での受理:令和7年3月下旬頃(予定) ・年度途中入園申込(令和7年5月入園申込以降)の受理分:入園決定後30日以内(予定)
--	--

[illegible]

①世帯の状況

生活保護の適用の有無	☐ 有 ☐ 無	※1保護者又は保護者との世帯に属する方が、障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)の交付を受けている場合、または特別児童扶養手当の支給対象児童、国民年金の障害基礎年金の受給者に該当する場合は有に☑してください。ただし、施設等に入所していない在宅の方に限ります。有☑の場合、手帳や証書のコピーを添付して提出ください。
申込児童及び同居世帯員の障がいの有無 ※1	☐ 有 ☐ 無	
ひとり親家庭	☐ はい※2 ☐ いいえ ☐ 離婚調停中 ※3	

・おもて面(申込児童・代表保護者・保護者②)以外の同居親族等の全員について記入ください。
・住民票で別世帯としていても、同じ住所番での同居であれば、同居とみなします。
・保護者が保育する児童については、別居の場合も記入し、続柄欄に「別居」と記入ください。
・同居の祖父・祖母が令和7年4月1日現在65歳未満で、就労等により保育できない場合、就労証明書等の書類を提出してください。同居親族等が児童を保育できる場合、入園の優先順位が下がります。

フリガナ 同居親族等 名前		生年 月日	年 月 日	令和7年 4月1日の年齢	歳
申込児童 との続柄		勤務先・学校等			

フリガナ 同居親族等 名前		生年 月日	年 月 日	令和7年 4月1日の年齢	歳
申込児童 との続柄		勤務先・学校等			

フリガナ 同居親族等 名前		生年 月日	年 月 日	令和7年 4月1日の年齢	歳
申込児童 との続柄		勤務先・学校等			

フリガナ 同居親族等 名前		生年 月日	年 月 日	令和7年 4月1日の年齢	歳
申込児童 との続柄		勤務先・学校等			

フリガナ 同居親族等 名前		生年 月日	年 月 日	令和7年 4月1日の年齢	歳
申込児童 との続柄		勤務先・学校等			

フリガナ 同居親族等 名前		生年 月日	年 月 日	令和7年 4月1日の年齢	歳
申込児童 との続柄		勤務先・学校等			

(別居の祖父父母の状況)・同一住所の祖父父母については、上表に記入ください。

	不存在(いない)場合☑	名前	就労状況等	現住所・電話番号 (市区町村まで)
父	☐			住 所 電話番号
方	☐			住 所 電話番号
母	☐			住 所 電話番号
方	☐			住 所 電話番号

②保育の利用を希望する期間

利用を希望する期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで ・ 就学前まで
-----------	---------------------------------

【利用期間について】

・就労・就学前 ・妊娠出産・出産予定月の前2か月間と出産(予定)日から8週間を経過する日の翌日が属する月の末日まで
・疾病・障がい・治療見込期間 ・介護・看護・就学前 ・求職活動・入園月から3か月間 ・就学・就学期間

③保育の利用を『③保育の利用を必要とする理由等』に応じた所定様式を、必ず本申込書と同時に提出ください。
必要とする理由 【注】就労証明書等の添付書類の発行日の有効日付は、申込書を提出する月及びその前月です。

保育の利用を必要とする理由	1 就労(家庭外)・家庭の外で仕事をしているため。 2 就労(家庭内)・家庭で児童と離れて、日常の家事以外の仕事をしているため。 3 妊娠・出産・出産前後(令和 年 月 日出産または出産予定)のため。 4 疾病・障がい・病気にかかったり、負傷したり、又は心身に障がいがあるため。 5 介護・看護・児童の同居親族に長期にわたる病人や、心身に障がいのある人がいて、保護者がいつもその介護・看護にあたっているため。 6 災害復旧・保護者が災害(火災、風水害、震災等)の復旧にあっているため。 7 求職活動・求職活動(起業の準備を含む)を継続的にしているため。 8 就学・学校等に就学中、または職業訓練を受けているため(令和 年 月 日までの予定)。 9 虐待やDVのおそれがあるため。(※別途、証明が必要となります。詳しくは、市役所こども未来課または各地域振興局地域住民課の担当までご確認ください。) 10 その他 ※1～9に類する状態として市長が認める理由 ()	
右の番号から選んで記入ください。↓ 父【 】 母【 】		
希望する保育(利用)時間 ※希望する利用時間に○をつけてください。	希望する保育標準時間 【午前7時(または午前7時30分)から午後6時】	希望する保育短時間 【午前8時30分から午後4時30分まで】
※月間就労時間等に基づく保育時間と異なる保育時間を希望されま場合は、必ずお申し出ください。		

・保育標準時間：就労、就学、介護・看護で要する時間が月120時間以上、妊娠・出産、保護者の疾病・障がい、災害復旧など
・保育短時間：就労、就学、介護・看護で要する時間が月64時間以上120時間未満、求職活動など

【申込児童の健康状況について】

〈健康状況〉

次の項目に○をして、()内に詳しく記入ください。

- ① 出生時に何か異常はありましたか いいえ ・ はい
(「はい」の場合 ・具体的な内容
・保育施設で必要な対応があるか いいえ ・ はい)
- ② 病歴(既往歴含む) なし ・ あり→(病名： 医療機関：)
- ③ 発育・言葉で気になること なし ・ あり→(具体的な内容：)
- ④ ひきつけ・けいれんの経験 なし ・ あり→(時期等の具体的な内容：)
- ⑤ アレルギー 未摂取のため不明 (未摂取の具体的な状況：)
なし ・ あり→(アレルギーの種類：)
- ⑥ 障害者手帳の交付 なし・あり→(口身体障害者手帳 口療育手帳 口精神障害者保健福祉手帳 等級：)
- ⑦ 先天性的病気や慢性疾患及び発育・発達相談等で、病院や施設に通っていますか いいえ ・ はい
(「はい」の場合 病名・障がい名等 病院名等 通院状況)
- ⑧ 先天性的病気や慢性疾患による医療ケアがありますか いいえ ・ はい
(「はい」の場合 具体的な内容： 保育施設で必要な対応があるか いいえ ・ はい)
- ⑨ 健診のときに指摘があった いいえ ・ はい
(「はい」の場合 歳児 健診の時)